北但馬地域環境形成基準

	401=M926		ビー 山を生かす区域 (条例第9条第1項第2号に掲げ	川とさとの区域 (条例第9条第1項第3号に掲げ	まちの区域 (条例第9条第1項第4号に掲げ	歴史と賑わいの区域	自然と人の交流の区域	海辺の区域
地域			る区域) 1 森林の保全 開発区域の面積に対して、原則として、次の表に掲げる割合以上の面積の森林が当該開発区域内に保全されること。ただし、良好な地域環境の形成に資すると認められる場合は、新たに造成することとなる森林の面積を含むこ	る区域)	(条例第9条第1項第4号に掲げ	(条例第9条第2項に掲げる区域)		1 森林の保全又は緑地の確保 (1) 現況森林の区域における森 林の保全 開発区域内に存在する現況 森林の面積に対して、原則とし て、50 パーセント以上の面積 (良好な地域環境の形成に資
	呆全すべ き森林又	森林の保全	とができる。 開発区域 森林の面積の割 合 5.0 ヘクタ 50 パーセント ール以上 1.0 ヘクタ ール以上 5.0 ヘクタ ール未満 1.0 ヘクタ ール未満					すると認められる場合は、新たに造成することとなる森林の面積を含むことができる。)の森林が当該開発区域内に保全されること。 (2)森林以外の区域における緑地の確保開発区域の面積(現況森林の面積を除く。また、開発区域内に屋外運動競技場がある場合にあっては、開発区域の面積から屋外運動競技場の面積を控
	は緑地の面積	緑地の確保		1 緑地の確保 次に掲げる緑地が開発区域内 に確保されること。 (1) 開発区域の面積(開発区域内 に屋外運動競技場がある場合 にあっては、開発区域の面積から屋外運動競技場の面積を控 除することができる。)に対して、20パーセント以上の面積の緑地 (2) 屋外運動競技場及び周辺からみて景観上支障がない箇所を除き、開発区域の境界に沿って、原則として、次の表に掲げる幅員以上の緑地(予定建築物等に応じた相当の緑量を有する樹木が適切に配置されるなど周辺からみて景観上有効な措置が講じられる場合又は予	屋外運動競技場がある場合にあっては、開発区域の面積から屋外運動競技場の面積を控除することができる。)に対して、10パーセント以上の面積の緑地が当該開発区域内に確保されるよう努めること。ただし、開発区域の面積が 0.3 ヘクタール未満の場合	1 緑地の確保 開発区域の面積(開発区域内に 屋外運動競技場がある場合にあっては、開発区域の面積から屋外 運動競技場の面積を控除することができる。)に対して、原則として、10 パーセント以上の面積の緑地が当該開発区域内に確保されること。ただし、開発区域の面積が 0.3 ヘクタール未満であり、かつ、樹木が適切な箇所に配置される場合又は塀等によりまち並みの連続性が確保される場合は、この限りでない。	屋外運動競技場がある場合にあっては、開発区域の面積から屋外 運動競技場の面積を控除することができる。)に対して、原則として、30 パーセント以上の面積の緑地が当該開発区域内に確保されること。	除することができる。)に対して、原則として、10 パーセント以上の面積の緑地(開発区域が現況農地等の場合にあっては、20 パーセント以上の面積の緑地)が当該開発区域内に確保されること。ただし、壁面、塀等により、家並みの連続性が確保される場合はこの限りでない。

山を生かす区域		川とさとの区域	まちの区域			
	(条例第9条第1項第2号に掲げ	(条例第9条第1項第3号に掲げ	(条例第9条第1項第4号に掲げ	歴史と賑わいの区域	自然と人の交流の区域	海辺の区域
	る区域)	る区域)	る区域)	(条例第9条第2項に掲げる区域) 	(条例第9条第2項に掲げる区域)	(条例第9条第2項に掲げる区域)
		定建築物等の形態及び意匠が 周辺の景観と調和すると認められる場合は、この限りでない。) 開発区域 周辺緑地帯 の幅員				
		-ル未満				
優れた景 地形・植 観の構成 の保全		2 樹木等の保全	2 樹木等の保全 開発区域内に次に掲げる箇所	2 樹木等の保全 開発区域内に次に掲げる箇所	2 地形、森林、樹木等の保全 開発区域内に次に掲げる箇所	2 地形、森林、樹木等の保全 開発区域内に次に掲げる箇所
要素の保食の方法	が含まれる場合にあっては、当該 は植 簡所の地形、森林等が保全される	箇所の樹木等が保全されること。	が含まれる場合にあっては、当該 箇所の樹木等が保全されるよう 努めること。ただし、その改変が	が含まれる場合にあっては、当該 箇所の樹木等が保全されること。 ただし、その改変が軽微で景観の	箇所の地形、森林、樹木等が保全	が含まれる場合にあっては、当該 箇所の地形、森林、樹木等が保全 されること。ただし、その改変が
既存植地の保	景観の形成に支障がない場合は、この限りでない。 (1) 独立峰の頂部、平野部又は水面に対して突出した尾根筋の突端部等視覚的に明確な地形を有するもののうち、優れた景観の構成要素となっている箇所 (2) 連続した稜線のうち、周辺か	形成に支障がない場合は、この限りでない。 (1) 良好な地域環境を形成している樹林 (2) 優れた樹容を有する樹木及び貴重な植生が存する箇所 (3) 地域に親しまれている樹木が存する箇所	軽微で景観の形成に支障がない 場合は、この限りでない。 (1) 良好な地域環境を形成して いる樹林	形成に支障がない場合は、この限 りでない。 (1) 良好な地域環境を形成して いる樹林	軽微で景観の形成に支障がない場合は、この限りでない。 (1)独立峰の頂部、平野部又は水面に対して突出した尾根筋の突端部等視覚的に明確な地形を有するもののうち、優れた景	軽微で景観の形成に支障がない場合は、この限りでない。 (1) 崎、海蝕地形等海岸の優れた景観を形成している箇所 (2) 独立峰の頂部、平野部又は水面に対して突出した尾根筋の突端部等視覚的に明確な地形を有するもののうち、優れた景観の構成要素となっている箇所 (3) 連続した稜線のうち、周辺から展望した場合に当該山系の輪郭線を構成している箇所

		山を生かす区域 (条例第9条第1項第2号に掲げ る区域)	川とさとの区域 (条例第9条第1項第3号に掲げ る区域)	まちの区域 (条例第9条第1項第4号に掲げ る区域)	歴史と賑わいの区域 (条例第9条第2項に掲げる区域)	自然と人の交流の区域 (条例第9条第2項に掲げる区域)	海辺の区域 (条例第9条第2項に掲げる区域)
							び貴重な植生が存する箇所 (6) 地域に親しまれている樹木 が存する箇所
		3 森林等の維持管理	3 緑地等の維持管理	3 緑地等の維持管理	3 緑地等の維持管理	3 森林、緑地等の維持管理	3 森林、緑地等の維持管理
	森林等の	開発区域内に保全された森林	開発区域内に保全又は確保さ	開発区域内に保全又は確保さ	開発区域内に保全又は確保さ	開発区域内に保全又は確保さ	開発区域内に保全又は確保さ
	維持管理	等は、適切に維持管理されるこ	れた緑地等は、適切に維持管理さ	れた緑地等は、適切に維持管理さ	れた緑地等は、適切に維持管理さ	れた森林、緑地等は、適切に維持	れた森林、緑地等は、適切に維持
		と。	れること。	れるよう努めること。	れること。	管理されること。	管理されること。
		4 森林と建築物 開発区域内の森林と予定建築物等は、次に掲げるところによるものとする。 (1) 予定建築物等と調和した景					4 森林又は緑地と建築物 (1) 現況森林の区域における森林と建築物 開発区域内の森林と予定建築物等は、次に掲げるところに
森林又は 緑地の配 置の方法 及び緑化	森林と建	観を形成するよう樹木が適切に配置されること。 (2) 大規模な予定建築物等にあっては、主要な道路、集落等か					よるものとする。 ア 予定建築物等と調和した 景観を形成するよう樹木が 適切に配置されること。
の方法		らみて相当の緑量を有する樹木がその前面に配置されること。 (3) 宅地分譲に係る開発行為にあっては、建築後、森林景観と調和するよう宅地の規模及び形状が適切に計画されること。					イ 大規模な予定建築物等に あっては、海岸沿いの道路、 集落、海上等からみて相当の 緑量を有する樹木がその前 面に配置されること。 ウ 宅地分譲に係る開発行為 にあっては、建築後、森林景
			4 建築物と緑地	4 建築物と緑地	4 建築物と緑地	4 建築物と緑地	観と調和するよう宅地の規
			開発区域内の緑地又は樹木と	開発区域内の緑地又は樹木と	開発区域内の緑地又は樹木と	開発区域内の緑地又は樹木と	模及び形状が適切に計画さ
			予定建築物等は、次に掲げるとこ	予定建築物等は、次に掲げるとこ	予定建築物等は、次に掲げるとこ	予定建築物等は、次に掲げるとこ	れること。
			ろによるものとする。	ろによるものとする。	ろによるものとする。ただし、塀	ろによるものとする。	(2) 森林以外の区域における建
			(1) 予定建築物等と調和した景	(1) 予定建築物等と調和した景		(1) 予定建築物等と調和した景	築物と緑地
			観を形成するよう緑地又は樹	観を形成するよう緑地又は樹	保される場合は、この限りでな		開発区域内の緑地又は樹木
			木が適切に配置されること。	木の適切な配置に努めること。	l 1 ₀	木が適切に配置されること。	と予定建築物等は、次に掲げる
	7-1- 66-11		(2) 大規模な予定建築物等にあ	(2) 宅地分譲に係る開発行為に	` '	(2) 大規模な予定建築物等にあ	ところによるものとする。
	建築物と		っては、主要な道路、集落、河	あっては、建築後、一定の緑地が完けれている。	観を形成するよう緑地又は樹	っては、主要な道路、集落等か	アー予定建築物等と調和した
	緑地		川堤防等からみて相当の緑量	が宅地内に確保されるよう宅		らみて相当の緑量を有する樹	景観を形成するよう緑地又は樹木が適切に配置される
			を有する樹木がその前面に配	地の規模及び形状の適切な計画に努めること	(2) 大規模な予定建築物等にあるては、道路、市街地等からみ	木がその前面に配置されるこ	は樹木が適切に配置されること。
			置されること。	画に努めること。	っては、道路、市街地等からみて相当の緑景を有する樹木が		こと。 イ 大規模な予定建築物等に
			(3) 宅地分譲に係る開発行為に		て相当の緑量を有する樹木が	(3) 宅地分譲に係る開発行為に	あっては、海岸沿いの道路、
			あっては、建築後、一定の緑地が宅地内に確保されるよう宅		その前面に配置されること。	あっては、建築後、一定の緑地 が宅地内に確保されるよう宅	東落、海上等からみて相当の
			地の規模及び形状が適切に計		(3) 宅地分譲に係る開発行為にあっては、建築後、一定の緑地		緑量を有する樹木がその前

	山を生かす区域	川とさとの区域	まちの区域	歴史と賑わいの区域	自然と人の交流の区域	海辺の区域
	(条例第9条第1項第2号に掲げる区域)	(条例第9条第1項第3号に掲げ る区域)	(条例第9条第1項第4号に掲げる区域)	(条例第9条第2項に掲げる区域)		(条例第9条第2項に掲げる区域)
		画されること。	32 %)	が宅地内に確保されるよう宅 地の規模及び形状が適切に計 画されること。	画されること。	面に配置されること。 ウ 宅地分譲に係る開発行為 は、建築後、一定の緑地が宅 地内に確保されるよう宅地 の規模及び形状が適切に計 画されること。
道路沿い 及び河川 沿いの植 栽	には、原則として、景観の形成に	5 道路沿い及び河川沿いの植栽 開発区域内の次に掲げる箇所 には、原則として、景観の形成に 有効な樹木が配置されること。 (1) 主要な道路の沿道 (2) 河川と開発区域との境界部	5 道路沿い及び河川沿いの植栽 開発区域内の次に掲げる箇所 には、景観の形成に有効な樹木が 配置されるよう努めること。 (1) 主要な道路の沿道 (2) 河川と開発区域との境界部	5 道路沿い及び河川沿いの植栽 開発区域内の次に掲げる箇所 には、原則として、景観の形成に 有効な樹木が配置されること。 (1) 主要な道路の沿道 (2) 河川と開発区域との境界部	5 道路沿い及び河川沿いの植栽 開発区域内の次に掲げる箇所 には、原則として、景観の形成に 有効な樹木が配置されること。 (1) 主要な道路の沿道 (2) 河川と開発区域との境界部	5 道路沿い及び河川沿いの植栽 開発区域内の次に掲げる箇所 には、原則として、景観の形成に 有効な樹木が配置されること。 (1) 主要な道路の沿道 (2) 河川と開発区域との境界部
緑地・植栽の質	6 緑地・植栽の質 開発区域内に樹木等を植栽す る場合は、原則として、地域に適 合した多様な在来種が選定され ること。	6 緑地・植栽の質 開発区域内に樹木等を植栽す る場合は、原則として、地域に適 合した多様な在来種が選定され ること。		6 緑地・植栽の質 開発区域内に樹木等を植栽す る場合は、原則として、地域に適 合した多様な在来種が選定され ること。	6 緑地・植栽の質 開発区域内に樹木等を植栽す る場合は、原則として、地域に適 合した多様な在来種が選定され ること。	6 緑地・植栽の質 開発区域内に樹木等を植栽す る場合は、原則として、地域に適 合した多様な在来種が選定され ること。
緑化の引法						
自然的環 境と調和 する建築 物等の整 備の方法	7 土地の造成 開発行為によって大規模な地 形の改変が生じないよう、また、 周辺の景観と調和するよう土地 造成が適切に計画されること。	7 土地の造成 開発区域が優れた景観を形成 している棚田等に隣接する場合 にあっては、周辺の景観と調和す るよう土地造成が適切に計画さ れること。			7 土地の造成 開発行為によって大規模な地 形の改変が生じないよう、また、 周辺の景観と調和するよう土地 造成が適切に計画されること。	7 土地の造成 開発行為によって大規模な地 形の改変が生じないよう、また、 周辺の景観と調和するよう土地 造成が適切に計画されること。
擁壁等 <i>0</i> 緑化修景	8 擁壁等の緑化修景は、次に掲げるところによるものとする。 (1) 開発行為によって生じることとなる擁壁、排水施設等の工作物にあっては、原則として、周辺の景観と調和した仕上げ、樹木等による緑化修景が行われること。ただし、周辺から望見し得ない工作物で景観の形成に支障がないものは、この限りでない。 (2) 駐車場、屋外運動競技場等広	8 擁壁等の緑化修景は、次に掲げるところによるものとする。 (1) 開発行為によって生じることとなる擁壁、排水施設等の工作物にあっては、原則として、周辺の景観と調和した仕上げ、樹木等による緑化修景が行われること。ただし、周辺から望	るところによるものとする。 (1) 開発行為によって生じることとなる擁壁、排水施設等の工作物で、かつ、周辺から容易に望見し得るものにあっては、周辺の景観と調和した仕上げ、樹木等による緑化修景に努めること。 (2) 駐車場、屋外運動競技場等広い平面を生じる予定施設にあ	るところによるものとする。 (1) 開発行為によって生じるこ	8 擁壁等の緑化修景は、次に掲げるところによるものとする。 (1) 開発行為によって生じることとなる擁壁、排水施設等の工作物にあっては、原則として、周辺の景観と調和した仕上げ、樹木等による緑化修景が行われること。ただし、周辺から望見し得ない工作物で景観の形成に支障がないものは、この限りでない。 (2) 駐車場、屋外運動競技場等広	ア 開発行為によって生じる こととなる擁壁、排水施設等 の工作物にあっては、原則と して、周辺の景観と調和した 仕上げ、樹木等による緑化修

	山を生かす区域	川とさとの区域	まちの区域	歴史と賑わいの区域	自然と人の交流の区域	海辺の区域
	(条例第9条第1項第2号に掲げ	(条例第9条第1項第3号に掲げ	(条例第9条第1項第4号に掲げ	(条例第9条第2項に掲げる区域)	(条例第9条第2項に掲げる区域)	(条例第9条第2項に掲げる区域)
	る区域)	る区域)	る区域)	· ·		
	っては、その周囲等適切な箇所	っては、その周囲等適切な箇所	ること。	っては、その周囲等適切な箇所	っては、その周囲等適切な箇所	イ 駐車場、屋外運動競技場等
	に樹木等が配置されること。	に樹木等が配置されること。		に樹木等が配置されること。	に樹木等が配置されること。	広い平面を生じる予定施設
						にあっては、その周囲等適切
						な箇所に樹木等が配置され
						ること。
						(2) 森林以外の区域における擁
						壁等の緑化修景
						擁壁等の緑化修景は、次に掲
						げるところによるものとする。
						ア 開発行為によって生じる
						こととなる擁壁、排水施設等
						の工作物にあっては、原則と
						して、周辺の景観と調和した
						材料、仕上げ等による修景が
						行われること。ただし、周辺
						から望見し得ない工作物で
						景観の形成に支障がないも
						のは、この限りでない。
						イ 駐車場、屋外運動競技場等
						広い平面を生じる予定施設
						にあっては、その周囲等適切
						な箇所に樹木等が配置され
	0 汁茶の料火	o 計五の43/4	フ :ナモの43/V	o :+表の43/V	0 :+茶の43/V	ること。
	9 法面の緑化	9 法面の緑化	7 法面の緑化	8 法面の緑化	9 法面の緑化	9 法面の緑化
	開発行為によって生じること		開発行為によって生じること			開発行為によって生じること
	となる法面のうち、その傾斜度が	となる法面のうち、その傾斜度が	となる法面のうち、その傾斜度が	となる法面のうち、その傾斜度が	となる法面のうち、その傾斜度が	となる法面のうち、その傾斜度が
法面σ	15 度以上のものにあっては、原り緑	15 度以上のものにあっては、原	15 度以上のもので、かつ、周辺	15 度以上のものにあっては、原	15 度以上のものにあっては、原	15 度以上のものにあっては、原
化	則として、適切な手法で樹木を配		から容易に望見し得るものにあ	則として、適切な手法で樹木を配	則として、適切な手法で樹木を配置した緑化修景が行われること。	
	置した緑化修景が行われること。 ただし、周辺から望見し得ない法	置した緑化修景が行われること。 ただし、周辺から望見し得ない法	っては、適切な方法で樹木を配置	置した緑化修景が行われること。		置した緑化修景が行われること。
	面で景観の形成に支障がない箇	たたし、同点がら重見し待ない伝 面で景観の形成に支障がない箇	した緑化修景に努めること。	ただし、周辺から望見し得ない法 面で景観の形成に支障がない箇		ただし、周辺から望見し得ない法 面で景観の形成に支障がない箇
	所は、この限りでない。	所は、この限りでない。		断は、この限りでない。	面で泉観の形成に文庫がない固 所は、この限りでない。	所は、この限りでない。
	10 建築物等の形態	10 建築物等の形態		9 建築物等の形態、意匠等	10 建築物等の形態	10 建築物等の形態、意匠等
	予定建築物等にあっては、地形		0 建築物等の形態 開発区域内に一定の幅員に満			10 建築物寺の形態、息近寺 (1) 現況森林の区域における建
│		ころによるものとする。	開発区域内に 足の幅質に凋したない道路に接する宅地が存す	な道路、市街地等からみて開発区		(1) 境が森林の区域にあげる建一 築物等の形態、意匠等
の形態		(1) 大規模な予定建築物等にあ	る場合にあっては、当該道路の境	域周辺の建築物等から著しく突		·
原等	等からみて開発区域周辺の森林	つては、開発区域周辺の樹林	界線から宅地側に一定の空地が	出しないようその配置、規模及び	ないよう、また、山を守る区域へ	を生かして建築物を分棟する
\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	から著しく突出しないようその			高さが適切に定められるととも		ことなどにより、海岸沿いの道
	配置、規模及び高さが適切に定め	う、また、河川堤防などから	壁面の適切な配置に努めること。	に、周辺の景観と調和するようそ		路、集落、海上等からみて開発
	出し国、水が天火い同でガル回りにため	ノ、みた、四川焼肉などかり	土田ツ湿りがも心里に力りなって。	こ、回心との宗武に同作するようで	vis J CVALE、が沃及び向さか	四、木冶、海上守川つのて用光

山を生かす区域 (条例第9条第1項第2号に掲げ る区域)	川とさとの区域 (条例第9条第1項第3号に掲げ る区域)	まちの区域 (条例第9条第1項第4号に掲げ る区域)	歴史と賑わいの区域 (条例第9条第2項に掲げる区域)	自然と人の交流の区域 (条例第9条第2項に掲げる区域)	海辺の区域 (条例第9条第2項に掲げる区域)
られること。	みて山を守る区域への眺望を著しく妨げることのないようその配置、規模及び高さが適切に定められること。 (2) 開発区域内に一定の幅員に満たない道路に接する宅地が存する場合にあっては、当該道路の境界線から宅地側に一定の空地が確保されるよう予定建築物等の壁面の位置が定められること。		の意匠、色彩等が適切に計画されること。	適切に定められること。	区域周辺の森林から著しく突出しないようその配置、規模及び高さが適切に定められること。 (2) 森林以外の区域における建築物等の形態、意匠等予定建築物等にあっては、海岸沿いの道路、集落、海上等からみて開発区域周辺の建築物等から著しく突出しないようその配置、規模及び高さが適切に定められるとともに、周辺の
					景観と調和するようその意匠、 色彩等が適切に計画されること。